令和８年度研修　行政研修

公共建築設備工事積算（機械）

（隔年実施）

共 催　一般財団法人 全国建設研修センター
　　一般財団法人 建築コスト管理システム研究所
後 援　国　土　交　通　省
　　全国知事会・全国市長会・全国町村会

公共建築は現在、老朽化した既存公共建築が多種多様に存在するなかで、地域の拠点として質の高い整備が必要とされています。また、新築段階でも長寿命化の配慮が標準的となっており、既存施設についても適切な維持管理・保全による長寿命化が強く求められているところです。

本研修では、各機関で統一的に運用されている『公共建築工事積算基準』に基づき、公共建築工事のうち「機械設備工事」に関する最近の動向と積算の基本的な考え方、歩掛りの利用方法等について、演習を中心に幅広い知識と具体的な積算方法を修得することを目的としております。

公共建築の更新時期は機械設備の更新時期でもあり、機械設備を担当される実務経験の浅い方にとって、本研修は技術力アップの場として、貴重な機会ともなります。

また、全国から集まった実務担当者との交流を図る貴重な機会として好評を得ております。

皆様のご参加をお待ちしています。

≪受講された方々の声≫

・経験豊富な講師の方々による講義はどれも学びの多い内容で、実務経験の浅い自分のような者に対しても分かり易い説明をしていただき、満足のいく内容でした。

・演習があったため研修内容が理解でき、納得しながら受講できました。

【研修期間】令和８年 11 月４日（水）～ 11 月６日（金）３日間
【研修場所】一般財団法人 全国建設研修センター　研修会館
〒187-8540 東京都小平市喜平町２－１－２
TEL：042-324-5315　　https://www.jctc.jp/

****

本研修は公共建築設備工事積算（電気）研修と隔年で実施しております。

※受講経費の助成制度がある県（政令市を除いた市町村職員の受講が対象となります）
青森・岩手・栃木・群馬・埼玉・神奈川・新潟・富山・山梨・岐阜・静岡・奈良・和歌山・岡山・山口・徳島・高知・大分・宮崎の 19 県。
詳細は、各県市町村振興協会・彩の国さいたま人づくり広域連合・こうち人づくり広域連合にお問い合わせください。

＊行政研修は、行政関係職員を対象とした研修です。 民間の方は受講できません。

令和８年度研修「公共建築設備工事積算（機械）」実施要領

１．目　　的　　公共建築工事積算基準に基づき、演習を通じて建築設備工事積算（機械）の実践力を養う。

２．対 象 者　　国、地方公共団体、独立行政法人で建築設備（機械）の積算業務に携わる実務経験の浅い職員（実務経験1年～2年未満程度）
※上記以外の方は受講できませんのでご注意ください。

３．募 集 人 数　　**４０名**

４．研 修 期 間　　令和8年 11 月4日（水）～11月6日（金）　3 日間

【研修に関する注意事項】
※通学制です。
※近隣の提携ホテルに、研修生特別料金で宿泊できます。
当センターホームページ又は下記アドレスより予約できますのでご利用ください。
https://www.jctc.jp/training/hotel

５．集 合 日 時　　11 月4日（水） 1号館1階ロビーの教室案内板にて教室をご確認の上、9 時 30 分までに教室に入室してください。

６．教科目、講師及び研修場所（次頁参照）

７．申込先及び問い合わせ先
一般財団法人 全国建設研修センター 研修局　　研修担当：荒牧、橘
〒187-8540　東京都小平市喜平町 2-1-2
ホームページアドレス https://www.jctc.jp/　TEL：042-324-5315
※お申込みは、当センターホームページにて承ります。
（郵送・FAX でのお申込みはできません）

８．研修会費及び納入先
研修会費　　71,000 円（1人当たり、消費税含）
請求書をお送りしますので、請求書到着後にお振り込みください。
※振込手数料はご負担ください。
請求書の発送・納入方法につきましては、
当センターホームページ「https://www.jctc.jp/training/kaihi」をご確認ください。

９．申込締切日　　令和 8 年 10 月 21 日（水）
※上記締切日以降、受講キャンセル及び変更はできかねますので、ご了承ください。

10．その他
（1）ご持参いただくもの
◎持参図書（テキストとして使用いたしますので必ずご持参ください）
公共建築設備数量積算基準・同解説　令和6年版　4,300 円＋税　大成出版社
≪発売元≫㈱大成出版社 03-3321-4131
◎筆記用具、電卓、三角スケール、色鉛筆4色（色は問いません）、マイナ保険証又は資格確認書、雨具等
※演習の成果データについて、持ち帰ることができます。ただし、記録メディア（USBメモリ等）は各自でご用意ください。（演習時に使用する PC は、当センターで貸し出します）
（2）研修受講中の服装及び履物は、研修にふさわしい常識的なものを着用してください。
（3）座席の位置や個人差により体感温度に差がありますので、カーディガン等の持参をお勧めします。
（3）駐車場はありませんので、自家用車でのご来場はご遠慮ください。
（4）**申込画面の経験年数欄には、勤続年数ではなく建築設備積算（機械）に携わる実務経験年数をご入力ください。**

お知らせ
食事については、平日の昼食時のみ、お弁当（税込 550 円）の販売を行います。
支払いは、直接販売員へお願いします。

令和8年度研修　公共建築設備工事積算（機械）時間割

講義日時		講義時間	教科目	講師 所属	氏名
11/4（水）	9:30 ～ 10:30		オリエンテーション・開講式		
	10:30 ～ 12:00	1.5h	公共建築工事積算基準と最近の動向について	国土交通省　大臣官房官庁営繕部　計画課 営繕積算企画調整室　営繕積算高度化対策官	柳　紀昌
	13:00 ～ 15:30	2.5h	機械設備工事積算の基礎（基準類、作業手順）	国土交通省　大臣官房官庁営繕部　計画課 営繕積算企画調整室　機械積算係長	鎌田　景行
	15:40 ～ 17:10	1.5h	機械設備工事積算の基礎（経費計算、単価作成、演習課題）		
11/5（木）	9:00 ～ 17:00 昼休み 12:00 ～ 13:00	7.0h	機械設備工事積算の演習（数量算出書、内訳書）	国土交通省　大臣官房官庁営繕部　計画課 営繕積算企画調整室　機械積算係長	鎌田　景行
				国土交通省　大臣官房官庁営繕部　計画課 営繕積算企画調整室　機械積算係	中村　友哉
				国土交通省　大臣官房官庁営繕部　計画課 営繕積算企画調整室　機械積算係	須山　竣平
				一般財団法人　建築コスト管理システム研究所 調整役	小池　光宏
				一般財団法人　建築コスト管理システム研究所 調整役	中間　和洋
11/6（金）	9:00 ～ 10:30	1.5h	機械設備工事積算のチェックについて（営繕工事積算チェックマニュアル）	国土交通省　大臣官房官庁営繕部　計画課 営繕積算企画調整室　営繕技術専門官	田中　朝也
	10:40 ～ 12:40	2.0h	機械設備改修工事における積算について		
	12:40 ～ 12:50		閉講式		

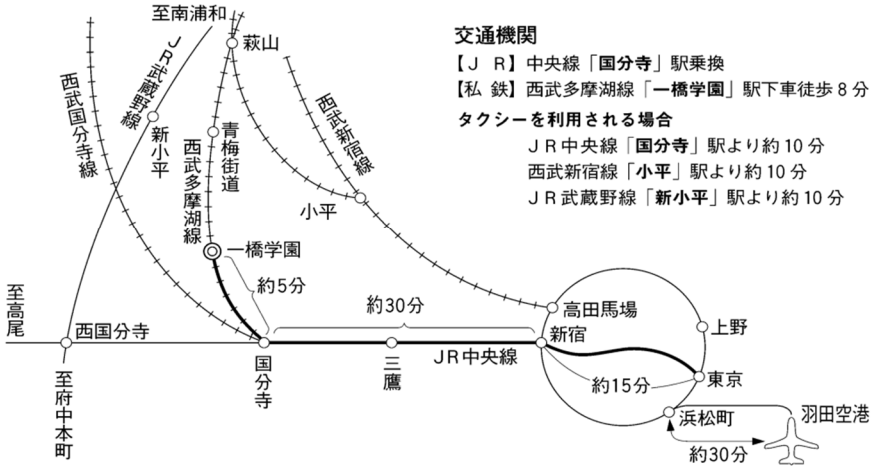
合計 16.0h

※教科目及び講師については変更することがあります。

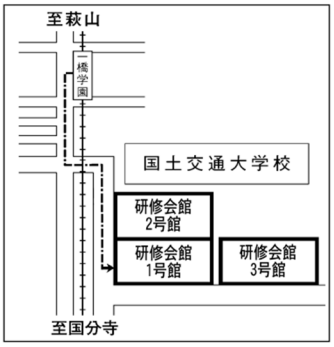
＜研修場所＞

一般財団法人 全国建設研修センター
研　修　会　館　　※1号館にお越しください。

〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2
ＴＥＬ　０４２（３２４）５３１５（代）
ＦＡＸ　０４２（３２２）５２９６
ｈｔｔｐｓ：／／ｗｗｗ．ｊｃｔｃ．ｊｐ／



交通機関
【ＪＲ】中央線「**国分寺**」駅乗換
【私 鉄】西武多摩湖線「**一橋学園**」駅下車徒歩８分
タクシーを利用される場合
ＪＲ中央線「**国分寺**」駅より約10分
西武新宿線「**小平**」駅より約10分
ＪＲ武蔵野線「**新小平**」駅より約10分



令和８年度に実施する研修の実施計画についてはホームページでご確認ください。
ホームページアドレス　https://www.jctc.jp/

〔メール配信〕　メール配信サービス「建設研修のお知らせ」は、あらかじめご登録いただいた方に、募集中のコースなどの情報を随時お知らせするサービスです。
なお、この場合は全ての研修について配信されます。
ご希望の方は、下記 URL または二次元コードよりお申込みください。
https://www.jctc.jp/training/mail-service